◎住　田　議　員

１．人口減少対策について

　　佐呂間町をはじめ、全国的に人口減少が喫緊の課題となっています。その対策としては様々な考え方があり、各自治体が方針を決定し、計画が実行されていることと思いますが、佐呂間町において、この人口減少問題に対しての町の方針、それに基づいた具体的な対策について武田町長の考えを伺います。

◎小松議員

１． 町のサロマ湖の環境変化への対策について

　　①昨今のサロマ湖の環境変化について、町としてどの程度把握しているのか伺います。

　　②サロマ湖の環境悪化への対応についてどのように進められていく考えがあるか伺います。

◎但木議員

１．トランプ関税による町の産業への影響について

　今、国はアメリカとの交渉を行っているところですが、このトランプ関税による影響は町の産業に大きく関わってくるのではないかと心配するところです。

　産業を守るためにも国に対して声を上げていくことが求められているのではないかと考えますが、現在の本町産業への影響と対策について町長の考えを伺います。

２．マイナ保険証について

　厚労省が高額療養費制度のオンライン資格確認において、本人同意手続きを省略したことで、制度利用の有無にかかわらず、医療機関のパソコンに医療費の本人負担上限額を決める所得区分が表示されるとのことです。本人の同意無しに個人情報が表示されることについて町としてどう考えているのか、また、マイナ保険証保有者への丁寧な説明、表示されることへの同意を求める必要があると考えますが、そうした対応について検討されているのか伺います。

◎三田議員

１．パートナー制導入について

　報道によると、紋別市では性的少数者のカップルなどの婚姻関係制度を認める「パートナーシップ宣誓制度」を2025年度中に導入するとありました。宣誓した市民へ提供するサービスは今後検討するとのことです。

　オホーツク管内の自治体では11例目ですが、本町でも性別などに関係なく暮らしやすい町を目指すため、このパートナー制度の考え方を伺います。